

広報



No.226
2024.05.

好来竹村 湖東



いたくら家においな～

※ “おいな～” とは長野県飯田地方の方言で「おいで」という意味です

3月25日

5月のいこいこ広場 通信

いこいこ広場の行事は以下のとおりです。なお、火曜日の午前10時から午後3時の間はフリースペースとして、湖東コミュニティセンター別館のホールを開放します。グループでの発表など、フリースペースの利用を希望される方は、まち協事務局までお申込みください。

★5月5日(日)

- ・13:00~14:00【映画音楽CDコンサート】
- ・14:00~16:00【ジャズレコードコンサート】
- ・15:00~16:00【福結び個別無料相談会】

※無料相談会のみ要申込

申込はこちらから⇒



★5月21日(火) 10:00~12:00



【映画を観よう】

お子様から大人まで楽しめる映画を上映します。

★5月28日(火)

- ・10:00~12:00

【家族介護者の会『コスモスの会』】

どなたでもお気軽にお越しください。

- ・11:00~12:00

【まちカフェ】

どなたでもご利用いただけます。



★5月7日(火) 10:30~11:30

【やってみよう！健康体操】



動きやすい服装で、水分補給用の
お茶などをお持ちください。

★5月14日(火) 10:30~11:30

【スクエアステップ】

動きやすい服装で、水分補給用の
お茶などをお持ちください。



能登半島地震に学ぶ防災研修

元日に発生した能登半島地震をうけて、湖東地区防災ネットワークによる研修会が2月27日に湖東コミセンで行われ、各自治会の防災推進員が参加された。まず、市から珠洲市に派遣された建築指導課の早苗賢一朗さんから、被災現場の報告を受けた。通りに並んだ全部の家が倒壊している写真は衝撃的で、震度7の地震の恐ろしさがまざまざと感じられた。また、住宅の耐震化の重要性と、市が行っている補助の説明もされた。

続いて、防災危機管理課の馬見夏野子さんから、東近江市で起こり得る災害についての説明があった。鈴鹿断層帯の直下型地震では、震度7の揺れに見舞われる恐れがある。その場合は家屋の被害や死傷者も相当数であると想定されている。「滋賀は災害が少ないから」と安心することはできないのだ。

最後に、福祉政策課の曾根拓貴さんから、災害で亡くなる人を減らすための『個別避難計画』作成の必要性について説明があった。また、これまでの湖東地区の取り組みを振り返って、ぜひそれを続けていってほしいと述べられた。

湖東地区では、これからも『災害死者ゼロ』をめざす取り組みを続けていく。



防災コミュニティ部会 小島

新入生通学路ウォーク

3月23日・24日、新入生通学路ウォークを各小学校で行いました。参加者は黄帽子をプレゼントされると、うれしそうにかぶっていました。



4月から歩いて登下校する新1年生の子ども達は、保護者の方と地域のボランティアスタッフと一緒に通学路の危険な場所や交通ルールを再確認しながら歩きました。グリーンベルトが薄くなっている、水たまりがあって子ども達が安全に歩けないなどいくつかの改善点が見つかりました。

雨の中参加してくださったボランティアスタッフの皆さま、ありがとうございました。未来ある子ども達が、安全に登下校できるよう保護者や地域で見守っていききたいですね。



子育て支援PJ 田中

— 春休み —

表紙に寄せて……

いたくら家においな～

— 春休み子ども食堂 —

3月25日は、雨降りでしたが、子ども達にとっては楽しい春休みの一日になりました。

内容は、工作、チーム対抗ゲーム、pizza 作りです。

地域のボランティアさんが焼いてくれた pizza は、おいしかったです。

参加者は、子ども20名、ボランティア7名でした。

次回が楽しみです。



旧湖東歴民で『木育(もくい)』

【木造校舎で木のおもちゃで遊ぼう】が3月30日、31日の二日間、旧湖東歴史民俗資料館で行なわれました。主催は、湖東で『木育』。湖東まち協も後援で参加しました。

木で作られたジャングルジム、木のたまごプールやおままごとなど子ども達が楽しめる遊具がたくさん用意されていて、自由に遊ぶことができました。

遊びに来ていた子ども達の中には、「もっと遊びたい!」、「帰りたくない!」と泣く子もいて、みんな楽しい時間を過ごしました。

楽しみながら木と触れ合い、木の温もりを体感できる素敵な時間だったと思います。

来場者は約330名でした。



みんなでスケートに行きました♪

3月28日、子育て支援PJ企画の『みんなでスケートへ行こう♪』を木下カンセーアイスアリーナで行いました。

(一社)湖東まちづくりさんのバスに子ども達16名が乗り出発!スケート初体験の子が半分ぐらいいましたが、ボランティアスタッフの指導で少しずつ滑れるようになって楽しそうでした。

慣れないスケート靴に足が痛いと言いながら、お弁当を食べる以外はずっと滑っていた子ども達(※^_^※)。靴紐を結んでもらうと「ありがとうございます!」と笑顔を見せてくれました。3つの小学校が一緒に参加できて、初めての体験ができるスケート教室。子ども達の素敵な思い出になりますように。

子育て支援PJ 田中



湖東地区の3小学校にも大谷翔平選手からの贈り物、サイン付きグローブが届きました。大谷選手の望む、このグローブを使い子ども達が野球に興味をもち、楽しんでいる姿があちこちで見られるといいですね。



地域のイベントスケジュール << 5月 >>

22日(水)10時～【いたくら家においな～】[板倉家(平柳町1615-1)]

内容:子育てワンポイント講座など(参加費300円(昼食代含む))



新しいまちづくり計画書が完成！

一昨年から取り組んできた『湖東地区まちづくり計画』が、堂々の完成！
これから湖東地区をどんなまちにしていくかのプラン。苦労した甲斐あって、なかなかの自信作にまとまりました。読みやすい分量やレイアウトになっているのがポイント！
この号と共に全戸配布されていますので、ぜひ目を通してくださいね。子ども達にも読んでほしい！

令和6年度集団健診・検診を開始します

東近江市民のあなたが対象です！！
がん検診が市の助成でお得に受診できます

【令和6年5月17日(金) 予約開始】

※ 事前にお申し込みが必要です ※



健診・検診日等はこちら→



←WEB 予約はこちら

早期がんが見つかり、入院期間も短くて済んだ。ぜひ、みなさんにごがん検診を受けてほしい。

(令和5年がん検診受診者談)



東近江市保健センター 平日 午前8時30分～午後5時15分
TEL (0748)23-5050 IP 050(5801)5050

ここが変わった！ ニューコミセン ～第2回・アートの巻～

4月1日からリニューアルオープンした湖東コミセン本館。もうご覧になられましたか？

変わったところのレポート2回目は、館内をいろいろの華やかな芸術品を紹介します。

昨年末までヘムスロイド村で活動され、数々の受賞歴を持つ画家の西川礼華(あやか)さんから寄贈された『The first chamber』を、多目的ホール前の廊下に展示しています。美しい青色の中から浮かび上がってくる不思議なイメージの奔流。世界に一点のみのオリジナル・アートが、湖東コミセンの新しいシンボルの1つとなりました



サイズ 1303×1940

5月さざんか学習講座

- 10日(金) 8:00～ 郷土探訪教室
- 13日(月) 9:00～ 初めての菓子教室
- 13・27日(月) 18:30～ 三味線に挑戦!!
- 16日(木) 13:30～ 大人のやさしい書道教室
- 17日(金) 13:30～ 季節の花に親しむ教室
- 21日(火) 8:00～ プラチナ教室(野外学習)
- 25日(土) 9:00～ こどものパンとお菓子教室
- 31日(金) 19:30～ ミラクルデイ教室(マジック体験)

【みんなで走らず、みんなの湖東まちバス】

- 〈お買物バス〉 5/9(木)・5/28(火)八日市行
- 〈お出かけバス〉 5/14(火)『国友鉄砲と新緑のメタセコイヤ』
- 5/23(木)『ローザンベリー-多和田&三島池』

※ 受付は4月25日
午前9時から午後5時まで

案内は湖東地区の各郵便局、農協、図書館、
コミセンに配置しています。

詳細はこちら→



(一社)湖東まちづくり TEL 070-3776-0132

＜編集・発行＞ 湖東地区まちづくり協議会 東近江市池庄町495 湖東コミュニティセンター内

IP : 050-5802-3393

IP : 050-5801-0950 NTT : 0749-45-0950 FAX : 0749-45-2049

ホームページ <http://www.sukisuki-koto.jp/> Eメール suki-koto@e-omi.ne.jp

